

# サンパウロ大学/ブラジル連邦共和国

University of São Paulo/ Federative Republic of Brazil

## 大学紹介

サンパウロ大学は、1934年に設立されてサンパウロ西部に位置する。歴代のブラジル大統領や著名な文化人を多数輩出している州立(公立)の名門総合大学である。サンパウロ市内および周辺7地区に有する8つのキャンパスで約89,000名の学生が学ぶ、ラテンアメリカにおける最大規模の大学であると同時に、多様な学術分野で教育・研究の高い評価を受ける実績を持つ最も重要な公的教育機関の一つに数えられる。

### 学事日程

春学期:2月~6月/ 秋学期:8月~12月

WEBサイト

[University of São Paulo](http://www.usp.br)



## 学べる学問

経営学、建築・都市開発、舞台美術、映像、宇宙科学、図書科学、視聴覚、バイオテクノロジー、農業、数理科学、生物学、バイオメディカル、統計学、コンピューターサイエンス、自然科学、食物科学、社会科学、看護、教育学、経済学、観光、文学、歴史、ジャーナリズムなど。

詳細は以下のQRコードから。

## 留学条件

学部2年以上

ポルトガル語で授業が受けられること

\* 渡航前までのオンラインポルトガル語講座有。現地でもポルトガル語講座を開催。

## 留学体験

平日に2時間半(14:00~16:30)、ポルトガル語の授業を受講した。この研修のために作成された教科書を用いて、挨拶から動詞の活用(現在、不完全過去、完全過去、現在完了)、助詞の使い方等を丁寧に学んだ。テキスト自体が文法を学びながら、ブラジルの文化や移民の歴史、サンパウロの歴史や現状についても詳しく理解することが出来た。

授業外活動の中でも印象に残っているのは、実際にブラジルに渡航された方に館内を説明していただいた、「ブラジル日本移民資料館」の見学である。渡航の理由、実際に待ち受けていた厳しい生活などを、体験談も含めて詳細に語っていただけたことが特に良かった。自分がこれまで抱えていた「日系移民」へのイメージが大きく変わり、是非、横浜の海外移住資料館にも足を運び、理解を深めたいと思った。治安に関しては、心配していたほどではないが常に注意を配っていることが大切だと感じた。

(2017年度春季海外短期研修 文教育学部 人文科学科 4年)